

こたえ おにぎりの 作りかた

ひょうじゅん 標準 ⑩

	が		き	り	に	ま	つ		ご	ら	
	大	つ	ま	ま	の	す	ぎ	ま	は	せ	し
	切	よ	す	す	せ	。	に	ず	ん	ま	お
	で	く	。	。	て	そ	、	、	、	す	む
	す	に		さ	、	れ	手	手	し	。	す
	。	ぎ		い	三	か	に	を	お	用	び
		り		ご	か	ら	し	水	、	い	の
		す		に	く	、	お	で	の	す	作
		ぎ		、	の	ご	を	ぬ	り	る	り
		な		の	形	は	少	ら	で	も	か
		い		り	に	ん	し	し	す	の	た
		こ		を	に	を	つ	ま	。	は	を
		と		ま	ぎ	手	け	す。		、	知

2

作文を 書こう

はじめ（なにを）	しおむすび
なか（じゅんばん）	手をぬらす↓しお↓にぎる
おわり（気をつけること）	つよくにぎらない

1

書く ことを メモしよう

- どんな ものを 用いするかな。
- どんな じゅんばんで 作るかな。
- 気をつける ことは なにかな。

書く 前に 考えよう

156字（ますの さいごまで）を めあすに 書こう。

よく 見て 知らせよう

おにぎりの 作りかたを、じゅんばんが 分かるように せつめい しよう。

おうちの方へ

- じゅんばんを表すことばが使えているか。
- 気をつけることが書けているか。
- 作文例は一例です。ますの使い方（段落の1字下げ、行の頭に「。」「、」を書かない など）も見てあげてください。